

令和6年度（2024年度）

管理事業名	緑化推進事業				総合計画 の体系	大綱 6 都市形成			
						政策 1	みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり		
						政策 3	みどりの保全と創出		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費	(目) 5	緑化推進費		
部局名	土木部	予算執行 所属	公園みどり室						
<b>事業の目的と概要</b> <b>【目的】</b> ・緑地の保全、緑化の推進に関する施策の実施や、これらに関連する計画・方針等の策定により、みどりのまちづくりを推進。 <b>【概要】</b> ・民有地の緑化を推進するため、みどりに関する協定の締結や助成制度の活用を図る。 ・みどりのまちづくりの普及・啓発による市民意識の向上を目指し、花とみどりの情報センター主催による「花と緑のフェア」への 出展などを実施。 ・みどりの現況等を適切に把握し、計画的に事業を実施するための基礎調査や「みどりの基本計画」等の計画・方針策定を行う。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標の定義
啓発資料の配布数	件	487	20	140	市民への民有地緑化制度啓発用資料の配布数
みどりの協定締結団体数	団体	31	31	25	みどりの協定を締結している団体数
保護樹木及び保護樹林指定数	件	56	55	56	保護樹木の指定本数及び保護樹林の指定箇所数の累計

II 活動実績・成果

<p>【指標1】啓発資料の配布数についての評価          ・令和6年度からみどりの協定制度を見直したため、制度周知のためのチラシを配布し、増加した。</p> <p>【指標2】みどりの協定締結団体数についての評価          ・近年横ばいで推移していたが、令和6年度に、より接道部の魅力的な緑化が図れるよう支援方法を見直した結果、新規団体の登録がある一方で、高齢化による担い手不足等により継続が困難との意向を示された既存団体もあり、全体として団体数が減少した。</p> <p>【指標3】保護樹木及び保護樹林の指定数についての評価          ・令和5年度に1件の解除、令和6年度に1件の指定があり、横ばいで推移。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】          経常費用の主なものについては、給与関係費43,323千円となっており、約83%を占めている。</p>
--

III 課題と今後の取組

<p>「みどりの協定」締結団体数については、見直しを行ったが減少しており、今後も制度のPRに取組むが、目標達成に向けて大幅な団体の増加は見込めないことも予想されるため、「みどりの協定」に拠らない民有地の緑化の推進に取り組んでいく必要がある。</p> <p>また、緑化などに関する啓発については、従来のチラシ等配布だけでなく、市ホームページや、令和6年度からデジタルサイネージも活用しており、活動指標の設定については、今後、より実態に合うものを検討する。</p>
--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目		令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	3,897	4,184	287
	未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,897	4,184	287
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-	
固定資産	有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
	土地	-	-	-	固定負債	34,939	35,635	696
	建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
	リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
	建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	34,939	35,635	696
	無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
	インフラ資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
	土地	-	-	-	負債の部合計	38,837	39,819	983
	建物・工作物	-	-	-	純資産	621,237	627,134	5,897
	建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-					
図書館資料	-	-	-					
投資その他の資産	660,074	666,953	6,879					
出資金	390	390	-					
長期貸付金	-	-	-					
基金	659,684	666,563	6,879					
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	621,237	627,134	5,897	
その他債権	-	-	-					
資産の部合計	660,074	666,953	6,879	負債及び純資産の部合計	660,074	666,953	6,879	

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	2,144	2,144
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	1	842	841
その他	27	28	20	△8
経常収入 小計(a)	27	29	3,007	2,977
給与関係費	34,648	42,089	43,323	1,233
物件費	2,538	1,107	270	△837
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	191	275	714	439
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	3,099	3,897	4,184	287
退職手当引当金繰入額	2,592	8,787	3,596	△5,192
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	43,068	56,156	52,087	△4,069
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△43,042	△56,127	△49,080	7,047
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△43,042	△56,127	△49,080	7,047
一般財源充当額	42,627	48,451	58,977	10,526
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△414	△7,676	9,897	17,573

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	27	29	3,007	2,977
行政サービス活動支出	42,634	48,372	51,104	2,732
行政サービス活動収支差額	△42,607	△48,343	△48,097	246
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	20	107	10,879	10,772
投資活動収支差額	△20	△107	△10,879	△10,772
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△42,627	△48,451	△58,977	△10,526
一般財源充当額	42,627	48,451	58,977	10,526
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【BS】 出資金	(公財)大阪みどりのトラスト協会 出捐金 390千円
【PL】 寄附金	吹田市緑化推進基金への寄付 2,144千円
【CF】 投資活動支出	吹田市緑化推進基金への積立 10,879千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	コスト	実績	円	コスト	実績	円	コスト	実績	円
市民一人	113	381,238	円	147	382,336	円	136	384,302	円
分析内容	市民一人当たりコストは前年度比約93%となった。								

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	51,103	-	5.80
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	51,103	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.9	99.9	95.1	△4.8